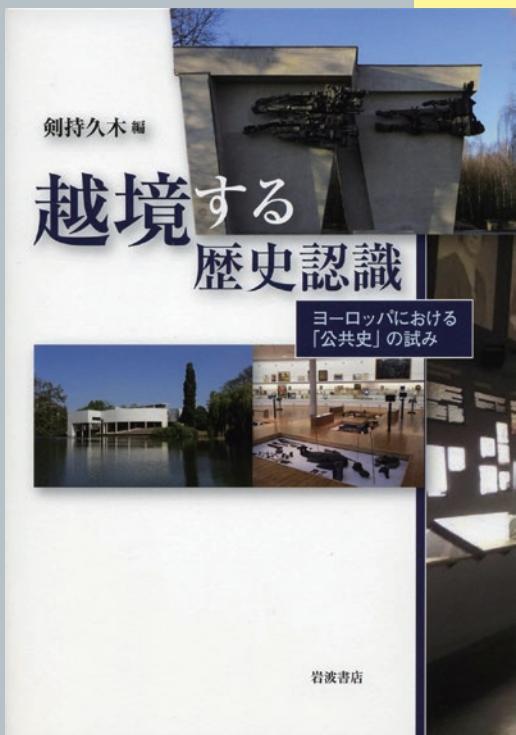


令和8年3月をもって国際関係学部教授・剣持久木先生が定年退職される機会に、記念映画上映会ならびに最終講義を開催いたします。上映する映画は、本邦初公開のフランス映画ですが、剣持教授が長年その内容と意義を紹介してきた長編ドキュメンタリーで、戦後フランスの歴史認識に革命(=レジスタンス神話の崩壊)を起こしたと言われるほどの衝撃作です。今回は配給会社のご厚意で特別に上映が実現しました。この機会に映画とそれに続く最終講義をご案内いたします。多くの皆様の来場をお待ちしています。



静岡県立大学国際関係学部 剣持久木教授定年退職記念 公開映画上映会 のご案内



第一部 映画上映会 『悲しみと哀れみ—占領下にあったとあるフランスの街の記録—』
プログラム

第二部 最終講義 演題: 公共史への道—歴史書、映画、博物館—

2026年3月20日(金)12:30~18:00 [受付開始:12時(途中2回の休憩あり)]

静岡県立大学草薙キャンパス・小講堂

入場: 無料 途中入退室可 (学部学生、教員、剣持ゼミOB以外の)学外からお越しの一般の方は、右下のQRコードでお申し込みください。定員に達した場合は申し込みを締め切る場合があります。

主催 国際関係学部ヨーロッパ研究プログラム

発起人 森直香 西村晶絵

問い合わせ先 一般参加者: 森直香 naokamori@u-shizuoka-ken.ac.jp
剣持ゼミOB: 剣持久木 hisaki@u-shizuoka-ken.ac.jp

